

令和3年度 横浜市予算案について

令和3年度 横浜市予算案は、別紙「令和3年度予算案について」のとおりです。

※林文子 横浜市長のコメントを裏面に掲載しています。

お問合せ先		
財政局財政課長	白木 健介	Tel 045-671-2230
政策局政策課長	安達 恒介	Tel 045-671-3912

令和3年度横浜市予算案についての
林 文子 横浜市長コメント

このたび、入院療養中のため、私が直接、予算案を発表することが叶いません。ご心配とご迷惑をおかけしており、誠に申し訳ありません。

しっかりと治療し、万全の体調で市政に邁進してまいりますので、よろしく願いいたします。

令和3年度の予算編成は、コロナ禍という未曾有の事態に直面する中、スタートしました。開始時点で970億円の収支不足を抱える、かつてない極めて厳しい財政状況において、横浜市が積み重ねてきた知恵と経験を結集し、区局を超えて徹底的に議論を尽くしました。

このたびの予算案は、感染症対策の強化と経済再生の両立を最優先とし、将来にわたる成長に向けて、横浜が力強く歩みを進めていくためのものです。

今後も、市民の皆様お一人おひとりの安全・安心な暮らしと横浜の未来のため、横浜市一丸となって、全力で取り組んでまいります。